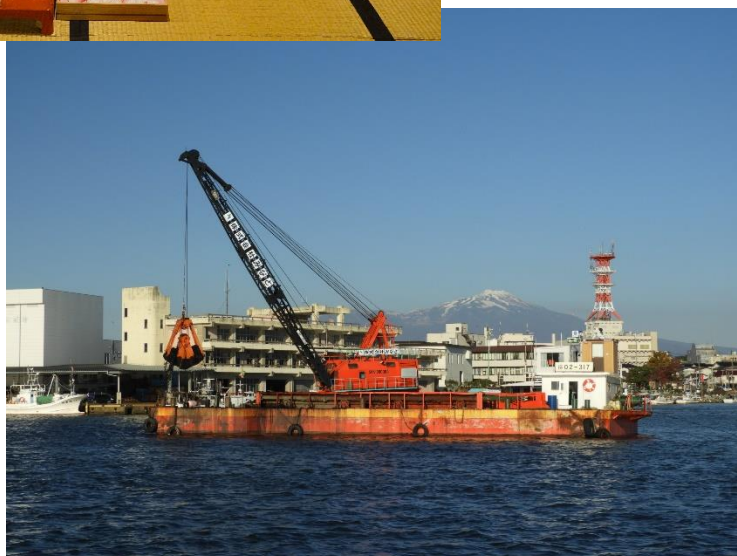


酒田市長 矢口明子様

令和7年度

酒田商工会議所重要事業要望書



酒田商工会議所

酒田市におかれましては、日頃より酒田商工会議所の事業活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

当商工会議所内においても、少子高齢化の進行による人口減少の加速という大きな課題に加え、地域経済のグローバル化、ロシアのウクライナ侵攻を背景にした資源高による諸物価の高騰、新型コロナウイルス感染症の長期化による影響など、市民生活や企業経営が直撃を受けております。

このため、当地域では、「賑わいも暮らしやすさも共に創る公益のまち酒田」を実現するため、行政と経済界が一体となり邁進する必要がありますが、他の地域に比べ経済・生活を支えるための社会基盤整備などに多くの課題を抱えており、今後も国や県の支援を必要としております。

特に、地方創生を着実に推進するためには、物流、防災、医療、観光等に資する社会基盤整備が不可欠です。日本海沿岸東北自動車道や高規格道路「新庄酒田道路」、庄内空港、酒田港、鉄道等の交通インフラの充実強化は、日本海側の国土軸を強靱化し地方創生に貢献するものと考えます。

酒田商工会議所は、明治30年の設立以来、地域唯一の総合経済団体として、地域産業における総合的な振興と地域社会の発展に尽力してまいりました。引き続き、若者に選ばれる働く場の確保などにより持続可能な地域社会を構築するため、商工業者の支援、さらには地域経済社会の発展に貢献すべく、私たちが全力で取り組んで参ります。

つきましては、令和7年度の予算編成等にあたりましては、本市をはじめ地域全体の発展にとって重要となる次の事項について、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年3月11日

酒田商工会議所 会頭 加藤 聡

重点項目 (29 項目)

① 地域経済を牽引する商工業が元気なまち

【工業団地】

- ・企業誘致を推進するため、再生可能エネルギー利用が可能となる工業団地開発の検討を行うこと

【工業用水】

- ・平成 30 年 7 月の雨不足により塩水遡上が発生し、工業用水（29 社・75, 000 m³ /日）と生活水の供給に大きな影響が生じた。現在は上流に仮設ポンプを設置して対応しているが、工業用水道の安定供給のため、現在地より上流で取水するなど恒久的な塩水遡上対策を実施すること

【水道事業の広域化】

- ・庄内広域水道用水供給事業と受水団体の垂直・水平統合による広域化を推進すること

【東北公益文科大学】

- ・東北公益文科大学公立化の早期実施に向けたロードマップの作成並びに次期「教学期中計画」による地域人材確保のための学部創設を検討すること

【酒田共同火力発電(株)】

- ・脱炭素化推進の流れの中、環境性や経済性が相対的に低下していくことが懸念される石炭火力発電所（酒田共同火力発電所）の今後のあり方については、地域経済に与える影響が大きいことから適宜地元関係者と意見交換の場を設けること

② 経済と環境の両立により産業競争力が高いまち

【洋上風力】

- ・令和 2 年に策定された「洋上風力産業ビジョン」によると、2040 年まで原子力発電所 45 基分に相当する 4, 500 万 kw の開発目標を定めており、目標を達成するためには浮体式の洋上風力建設が不可欠となる。その建設に必要なヤードを確保できる酒田港の優位性を活かし、他の港に先駆けた港湾整備を検討すること
- ・開催が予定されている酒田沖洋上風力発電事業の法定協議会で、事業に携わる人材育成の仕組みを検討し、公募の要件とすることで、新たな雇用の確保や国内外からの人材を呼び込むこと
- ・「洋上風力産業ビジョン」に定めた国内部品調達比率 60%を達成するため、県内企業が参画できるセミナーを実施し、選定された事業者に対して提案ができるような体制を整えること

【酒田港】

- ・国際定期航路の安定運航に向けた貨物集積を促進するための戦略を策定するとともに、内航コンテナ船やRORO船等の新規航路を誘致すること

- ・クルーズ船と木質バイオマス輸送船の同時着岸が可能となるよう、古湊埠頭第3号岸壁の大型化（延伸改良及び前面航路・泊地の増深）を検討すること

【庄内空港】

- ・庄内空港羽田線通年5便化のダイヤ設定が困難な状況から、令和7年3月29日まで延長された羽田発着枠政策コンテスト配分枠の再公募に向け、提案の準備に着手すること
- ・インバウンド需要の高まりを見据え、利用者が円滑に出入国の手続きができるよう、C I Q（税関、出入国管理、検疫）の整備や国際線と国内線の動線分離など、ターミナル環境の整備を行うこと
- ・安定運航や海外チャーター便を見据えた滑走路2,500mへ延長すること

③ 高速交通ネットワークを実現し、ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち

【交通インフラ】

- ・庄内空港、日本海沿岸東北自動車道、新庄酒田道路、羽越新幹線などの物流・生活インフラ整備を促進すること
- ・令和6年度の陸羽西線の運行再開に向け、観光などの交流人口拡大と住民利用の促進に取り組むこと

【旧マリーン5清水屋】

- ・中心市街地再生協議会による旧マリーン5清水屋エリアを核とした再整備事業を支援すること

【歴史的市街地再生】

- ・リノベーションした「日和山小幡楼」や光丘文庫、山王くらぶ、相馬楼、旧家坂亭など、歴史的市街地を感じることができるとして日和山公園を中心とした再生計画を策定すること

【みどりの基本計画】

- ・多様なライフスタイルの実現や地球温暖化の進行など、市民生活の中で「みどり」の果たす役割はますます重要となっている。酒田市都市計画マスタープランに定めた「公園のような都市」を実現するため、都市緑地法に基づくみどりの将来像をつくること

【都市公園の利活用】

- ・多くの自治体を実施している公募設置管理制度（Park-PFI）により、都市公園の魅力や利便性の向上を図り、公園管理の財政負担の軽減につなげること

【新井田川水辺空間】

- ・山居倉庫や酒田商業高等学校跡地等の開発に合わせ、地域の「顔」、「誇り」となる新井田川の水辺空間形成を検討すること

【柳小路】

- ・市街地の拠点をつなぐとともに、ウォーカブルな公共空間を有する道路整備を検討（柳小路再生に向けた道路照明や植栽の整備）すること

【ダイバーシティ&インクルージョン社会の実現】

- ・生産年齢人口が減少する中で働き手を確保するため、多様な人材を受け入れ、その能力を発揮させる取り組みを実施すること

④ 「おもてなし」があふれ、交流でうるおうまち

【観光戦略】

- ・「鳥海山・飛島ジオパーク」や日本遺産「北前船寄港地・船主集落」などを生かした「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品」の造成並びに国内外に向けた発信・プロモーション事業を実施すること

【クルーズ船】

- ・クルーズ船の積極的な誘致活動及び広域的な受入体制を構築すること

⑤ SDGs やDXな社会の実現を目指すまち

【SDGs】

- ・企業価値や競争力の強化を図るため、SDGs 達成を目指す企業を市のHPで広報するなど、応援する仕組みを作ること

【DX】

- ・企業の業務効率化や生産性向上を図れるよう、IT活用に対する補助金や専門家派遣等の継続的な支援を行うこと

【CNP】

- ・脱炭素社会実現に向けた「酒田港カーボンニュートラルポート形成計画」を着実に実行すること

【女性活躍】

- ・令和7年度までの時限立法である「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」を期間延長すること
- ・女性が働きやすい職場づくりに取り組む事業所を応援する奨励金制度の拡充を図ること

要望項目 (35 項目)

○基盤整備関係

【道路】

- 1 「庄内町狩川～庄内町廻館間」及び「戸沢村古口地内の高屋～草薙間」の早期事業化
- 2 冬期間における走行環境悪化が著しい国道 47 号（古口駅付近）の早期整備
- 3 酒田港と国際拠点港湾である仙台塩釜港石巻港区を高規格交通ネットワークでつなぐ、石巻・大崎・新庄・酒田間地域連携軸（みちのくウエストライン）の形成
- 4 「日本海沿岸東北自動車道」新潟・秋田県境部分の建設促進
- 5 国道 7 号広野地区以南の拡幅工事延伸の促進

【港湾】

- 1 酒田北港臨港道路の狭隘部拡幅等の安全確保対策促進
- 2 鳥海南バイオマスパワー(株)へ燃料を搬入するため、国道 7 号白木地内交差点の改良工事
- 3 危険物保管上屋の設置の検討
- 4 酒田港の P R

【鉄道】

- 1 羽越本線の安全対策の充実・安定運行の確保（特に冬期間の風対策）
- 2 速達型「特急いなほ」の新設等により、さらに所要時間を短縮すること
- 3 羽越新幹線の整備計画策定に向けた法定手続きに着手すること
- 4 陸羽西線と山形新幹線接続の列車ダイヤを確保すること
- 5 山形新幹線を庄内に延伸すること

【庄内空港】

- 1 県から庄内空港利用振興協議会への支援拡充による利用拡大の推進
- 2 L C C の再誘致

【河川】

- 1 計画的な土砂の浚渫や支障木の撤去等の河川整備
- 2 集中豪雨等による道路冠水を未然に防ぐための雨水排水対策

○産業振興

【雇用対策】

- 1 デジタル技術等を活用した効果的な採用情報やポータルサイト構築等による企業情報の周知強化

- 2 若者の雇用確保に向け、行政（市・県・ハローワーク）、関係団体（雇用対策協議会）、企業、高校等の関係団体の連携強化の取り組み
- 3 インターンシップ等の職場体験の機会創出の強化
- 4 魅力ある業界の創造への支援
- 5 地域経済の活性化と雇用機会の拡大を推進することを目的に活動してきた雇用創造協議会事業の再構築

【U I J ターン希望者への支援】

- 1 U I J ターン人材の確保に向け、関係機関の連携した取り組みへの検討
- 2 県で実施している移住支援金制度の周知強化
- 3 酒田市独自の魅力ある施策展開による移住者への支援
- 4 Uターン希望が多い世代をターゲットとした効果的な情報発信の継続
- 5 テレワークにより地方移住を希望している人への支援
- 6 非正規から正規社員として採用した際の市独自支援策の検討

○観光政策関係

【酒田市の観光戦略について】

- 1 本間美術館を中核とした酒田湊町文化観光拠点計画の情報の共有

○物価高騰下における地域経済の活性化対策

【物価高騰対策の強化】

- 1 全ての業種を対象とした事業復活支援金や利子補給金、保証料補給金制度の創設
- 2 キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーンによる定期的な地域経済活性化支援の実施

○中心市街地のにぎわい対策

【旧マリーン5清水屋周辺の賑わいづくり】

- 1 中心市街地のにぎわい対策

○その他

【その他】

- 1 中心商店街等の防火地域における改装支援
- 2 空き家解体への補助等の対策推進